

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第1区分  
【発行日】平成17年11月10日(2005.11.10)

【公表番号】特表2002-503141(P2002-503141A)

【公表日】平成14年1月29日(2002.1.29)

【出願番号】特願平10-538841

【国際特許分類第7版】

B 0 1 J 19/00

B 0 1 J 8/18

C 0 7 B 61/00

【F I】

B 0 1 J 19/00 Z

B 0 1 J 8/18

C 0 7 B 61/00 Z C C A

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月4日(2005.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成17年3月 4/5 日

特許庁長官 小 川 洋 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第538841号

2. 補正をする者

名称 アーゴノート テクノロジーズ, インコーポレイティド (外1名)

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル  
青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751)石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正します。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1通



### 請求の範囲

1. 複数の反応器、ここで前記反応器の各々は内部を区画形成する内表面、外表面、内部に流体的に連結された第1開口および内部に流体的に連結された第2開口を有する、

前記反応器の各々の内部に含まれ、液体の循環をもたらす攪拌機、

前記反応器の各々の内部に直接に流体的に連結された、気体出口を有する共通のガスライン、

前記各々の反応器の内部に直接に流体的に連結された、液体出口を有する共通の液体ライン、および

前記反応器の第2開口に流体的に連結された弁、  
を含む、組合わせの化合物ライブラリーを合成する装置。

2. 支持構造物、

前記支持構造物に連結されかつ前記共通のガスラインおよび共通の液体ラインを含む共通のマニホールド、

前記支持構造物に連結されかつ前記弁を含む弁マニホールド、および  
前記支持構造物に連結され、前記反応器と伝熱関係にある熱交換器、  
をさらに含む、請求項1に記載の装置。

3. 共通のマニホールドがそこを通過する複数のアクセス通路を有し、前記通路の各々が入口およびアクセス通路出口を有し、ここで前記各アクセス通路出口は前記反応器の1つの内部に流体的に連結され、各アクセス通路入口は材料を反応器に加えるのを可能にするようマニホールドの外側表面で開口している、請求項2に記載の装置。

4. 少なくとも1つの前記通路上のアクセス通路入口を閉じる密閉装置をさらに含む、請求項3に記載の装置。

5. 前記各通路がアクセス通路出口の断面積よりもアクセス通路入口において大きい断面積を有する、請求項3に記載の装置。

6. 共通のマニホールドが前記複数の反応器に除去可能に連結されており、さらに

共通のマニホールドに取付けられ、第1位置と第2位置との間でマニホールド

を動かすスライド装置、および

前記第1位置または第2位置の1つにおいて共通のマニホールドを固定するロック装置、

を含む、請求項2に記載の装置。

7. 共通のマニホールドに取付けられ、前記マニホールドに手で力を及ぼすことができる手のグリップをさらに含む、請求項6に記載の装置。

8. 共通のマニホールドが各前記反応器上の第1開口とかみ合い、気密シールを形成する流体-密閉ボスを有し、

各前記ボスが各前記反応器について気体出口、液体出口、およびアクセス通路の出口を有する、

請求項3に記載の装置。

9. 前記弁マニホールドが前記複数の弁のすべてを同時に作動する弁コントロール手段を有する、請求項2に記載の装置。

10. さらに、前記弁のコントロール手段を作動するためのコントローラーを含む、請求項9に記載の装置。

11. 前記熱交換器が反応器の各々の外表面と接触し、

前記熱交換器が反応器を前記熱交換器に解放可能に連結する複数の取付部品を有する、請求項2に記載の装置。

12. 攪拌素子が磁性材料で作られ、反応器に対して外部に位置する磁石により、攪拌素子が反応器の内表面に沿って縦方向に作動される、請求項1に記載の装置。

13. 第1開口が上の入口を含み、第2開口が下の出口を含み、さらに真空系が前記下の出口の各々に接続している請求項1に記載の装置。

14. 組み合わせの化合物ライブラリーを合成する装置であって、支持構造物、

前記構造物に固定された第1マニホールド及び第2マニホールド、

複数の反応器、ここで前記反応器の各々は内表面、外表面、前記第1マニホールドと連結する第1開口及び前記第2マニホールドと連結する第2開口を有し、前記第1マニホールドは流体源から前記反応器の各々への流体通路を区画形成す

る、

前記反応器の内部で移動可能な、液体の循環を刺激する攪拌機、  
を含み、ここで前記第1 マニホールドは前記マニホールドにおける複数のアクセス通路の1つの出口の近くに固定された気体出口を含み、前記ガス出口は正の気圧を供給して、アクセス通路が開いた時に前記反応器の内部を外気の汚染から防ぐ、前記装置。

15. 複数の取付部品を有する反応器ヒーターをさらに含み、ここで各取付部品はプロセスの間、関連する反応器を可視とさせる穴を区画形成し、

ここで、隣接する反応器の間の通路に沿って動く往復運動する磁石装置は反応器内の前記攪拌機を移動させ、

前記反応器の各々のための前記第1 マニホールドにおける前記複数のアクセス通路は、プロセスの間反応器への材料の挿入を可能とさせ、

前記反応器の各々は前記往復運動する磁石装置が反応器の間で動けるように一定の間隔をあける、

請求項14に記載の装置。